



LEE

009

Prehistoric Animals with Denim

デニムでオオウミガラスをつくろう



Lee®

リー
Leeのジーンズの製造工程で出てくる残布を使って、ぬいぐるみをつくろう。かつて地球上に存在し、今は絶滅してしまった生きものを、毎回ぬいぐるみとしてよみがえらせます。第9回目は、オオウミガラス。先生は、デザイナーでエシカルアート作家の衣田雅幸さんです。



絶滅した生きもの、復活！



Great Auk

【オオウミガラス】

- チドリ目ウミスズメ科
- 体長：80cm
- 体重：5kg

北大西洋の小島で暮らしていた鳥。空は飛べず、水にもぐるのが得意。南半球でよく似た鳥が見つかるまで、元祖「ペンギン」と呼ばれていた。人なつっこい性格が災いし、乱獲された。さらに、生息地の島が海底火山の噴火により沈没したため、激滅。1850年代頃に絶滅した。

*型紙として使用できます。お好みの大きさに拡大コピーしてください。

How to make a Stuffed Great Auk

オオウミガラスのぬいぐるみのつくりかた



用意するもの
 布2枚
 糸
 はさみ
 布用ボンド
 チャコペン
 油性ペン（黒）
 ピンセット



1 型紙の大きさに合わせて、ペンで布に写し、はさみで切る。



2 ペンでくちばしと足ひれの模様を描く。



3 表面のパーツを重ね合わせて、ボンドで仮留めする。



4 3のまわりを縫っていく。



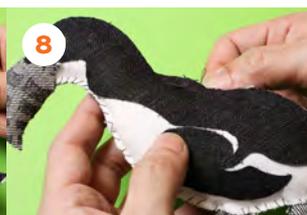
5 ビーズとスパンコールで目をつける。



6 底面に足ひれのパーツを合わせて縫い、残布を入れる。



7 体のまわりを縫い合わせ、背中を開いたところから残布を入れる。



8 クッションができたなら、最後まで縫って、完成!



体のなかに残布を詰めるときは、ピンセットなどで奥まで入れるとしっかり形ができますよ。綿を入れて、クッションにしてもOK。裏面にピンをつけるとアクセサリとしても楽しめます。いろんな色の布やステッチも挑戦してみてくださいね!

衣田雅幸

1974年、奈良県生まれ。デザイナー/エシカルアート作家。1993年より、創作活動を開始。Kinuu® PROJECTとして、ユニークな質感と躍動感のある布の彫刻をつくり続けている。

写真：福田真知子



アメリカの伝統を受け継ぐ エシカルなジーンズブランド

Leeは、1889年アメリカ・カンザス州サリナで誕生したジーンズブランド。これまで数多くのマスターピースを遺し、その技術や革新性は今も脈々と受け継がれています。伝統的なディテールは継承しつつ、現代にアップデートされたスタイル、美しいシルエット、クオリティの高さを兼ね備え、日本ではオーガニックコットンを積極的に採用するなど、エシカルなブランドとしても注目されています。



【お問い合わせ】リー・ジャパン株式会社 ☎ 0120-026-101 lee-japan.jp